

令和8年7月 袖ヶ浦市定例記者会見

日時 令和8年7月2日（木）
午前10時00分から
場所 北庁舎2階 政策会議室

《発表事項》

1

(P.1)

いつものまちが冒険の舞台に！家族で楽しむ
「そでがうら夏休みの大冒険！スマホでぐるっと
スタンプラリー」を7月18日より開催

【シティプロモーション
推進課】

2

(P.5)

～博物館へ、あの頃の自分を探しに行こう！～

昭和100年記念企画展

【郷土博物館】

「みんなの昭和、わが家の100年」開催

3

(P.7)

～高校生が描いたヒロシマ原爆の絵画展とVRゴーグル体験
コーナーを設けた企画展を開催～

平和の大切さを伝える展示会を開催

【総務課】

4

(P.10)

～令和7年度完成 優秀建設工事表彰～

令和8年度 建設工事表彰式を執り行います

【管財契約課】

5

(P.12)

～青春が、もう一度やってくる。～

第5回「そでがうらまつり～アレワイサノサ～」開催

【商工観光課】

6

(P.15)

～心に刻む 最高の夏！ ジブン、全力アップデート～

第31回「そでがうらわんぱくクエスト」開催！

【生涯学習課】

7

(P.18)

～みんなが住みやすい袖ヶ浦市のために～

袖ヶ浦市「子ども議会」の開催

情報提供済

【学校教育課】

《資料提供》

～暑い夏を吹き飛ばそう！～

1

「コカ・コーラボトラーズジャパン Park 百目木」

【都市整備課】

(P.20)

百目木公園プールをオープンします！

～中高生のための居場所づくり事業～

2

第2回ワークショップ

【平岡交流センター】

(P.21)

「ブロックで居場所をデザインしよう！」を開催

1

いつものまちが冒険の舞台に！家族で楽しむ
「そでがうら夏休みの大冒険！
スマホでぐるっとスタンプラリー」を7月18日より開催



市内の魅力的なスポットを巡る周遊イベント「そでがうら夏休みの大冒険！～スマホでぐるっとスタンプラリー～」を開催します。

本イベントは、子育て世代のご家族をメインターゲットに、スマートフォンアプリ「furari」を活用して市内10カ所を巡るイベントです。対象スポットに隠されたクエストを解き明かすRPG風の仕掛けにより、市の新たな魅力を発見できます。

1 開催期間

令和8年7月18日（土）～8月17日（月）

2 対象スポット

市内 全10カ所（郷土博物館、百目木公園、ゆりの里 等）

3 参加費

無料（※通信料は参加者負担）

4 参加方法

①無料アプリ「furari」をダウンロード

②対象スポットでスタンプ（GPS、QR、キーワード入力）を取得



5 本イベントの注目ポイント

①保護者はスマホ、子どもは紙！

「冒険の書」で子どもの主体性を育む RPG 体験

単なるスマートフォンアプリのスタンプラリーではなく、子ども向けには、体験アイテム「冒険の書（紙）」を市公式ホームページ、対象スポット（一部）にて配布します。スマートフォンは保護者が操作し、子どもは「冒険の書」のクエストに挑むという役割分担をすることで、「保護者のスマホを占有されない」「子ども自身が主体的に考え行動できる」という没入感のある体験を提供します。

※「冒険の書」をお持ちでない場合でも、スマートフォンアプリのみで本イベントにご参加いただけます。



冒険の書の写真 ※写真はイメージです

②魅力的な特典・景品

全スポット駐車場完備でマイカー移動が容易なほか、袖ヶ浦市観光協会の「レンタサイクル」を利用するとガウラシャープペンシル（数量限定）もプレゼント。スタンプの取得状況に応じて、袖ヶ浦産の新米や特産品が当たる抽選に応募できます。





(左) 袖ヶ浦産の新米 (3kg) ※写真はイメージです

(右) 袖ヶ浦で人気の特産品詰め合わせ ※写真はイメージです

③熱中症に配慮した「クーリングシェルター」を組み込んだイベント設計

平岡交流センターなどの指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）を対象スポットに組み込んでいます。屋外と屋内を組み合わせ、涼みながら安全に周遊できます。

クーリングシェルターの詳細については、市公式ホームページをご確認ください。

6 賞品

賞品	条件	詳細
ガウラ賞 袖ヶ浦産 お米 3kg (抽選 5 名様)	10 カ所達成	豊かな自然が育んだ袖ヶ浦産の新米 (3kg) が、抽選で当たります！ ※新米の引き換えは 10 月頃を予定しています。
ソデリー賞 特産品詰め合わせ (抽選 10 名様)	5 カ所達成	袖ヶ浦で人気の特産品を厳選して詰め合わせました。何が入っているかは届いてからの楽しみ！
ウラリー賞 ガウラステッカー(全員)	3 カ所達成	ガウラがデザインされたステッカーを達成者全員にお渡しします。
レンタサイクル利用 ガウラシャープペンシル (数量限定)	レンタサイクルを利用し、イベントに参加	袖ヶ浦市観光協会のレンタサイクルを利用してイベントに参加すると、ガウラシャープペンシル(数量限定)がもらえます！



		詳しくは、袖ヶ浦市観光協会のホームページをご確認ください。
--	--	-------------------------------

7 その他

- ・ イベント詳細について（袖ヶ浦市公式ホームページ URL）
<https://www.city.sodegaura.lg.jp/soshiki/promotion/stamp-rally.html>
- ・ furari アプリダウンロード URL
https://furari.jp/app_dl
- ・ 冒険の書のダウンロードについて（袖ヶ浦市公式ホームページ URL）
<https://www.city.sodegaura.lg.jp/uploaded/attachment/46406.pdf>
- ・ クーリングシェルターについて（袖ヶ浦市公式ホームページ URL）
<https://www.city.sodegaura.lg.jp/soshiki/kankyo/nettyuu-taisaku.html>
- ・ レンタサイクルについて（袖ヶ浦市観光協会ホームページ URL）
<https://sodegaarakanko.org/3>

8 問合せ先

企画政策部シティプロモーション推進課 担当：柿本
電話：0438-53-7522



2

～博物館へ、あの頃の自分を探しに行こう！～

昭和100年記念企画展
「みんなの昭和、わが家の100年」開催

昭和時代は、戦前戦中から戦後の復興・高度経済成長期を経てバブル経済の始まりまで続いた64年にもわたる長い時代です。

今回の企画展は、博物館のボランティアである市民学芸員と協働で、各自持ち寄った所蔵品と博物館の収蔵資料により、懐かしく、遠いけれど身近な昭和時代を展示で表現しました。昭和時代を生きた方なら、誰でも「あの頃の自分」に出会える企画展です。

1 期 間

令和8年7月4日（土）から8月23日（日）まで

2 会 場

袖ヶ浦市郷土博物館 1階ロビー、2階特別展示室

3 展示構成

- I プロログ・戦時下の青春とくらし（ロビー展示）
 - ・宮寺留造の生涯
- II 戦後復興から高度経済成長期へ イケイケの30年代
 - ・焼け野原から立ち上がれ！
 - ・ハイカラ家電にオシャレ雑貨
 - ・あこがれのあれこれ
- III いざなぎ景気がやってきた！ ノリノリの40年代
 - ・いくつわかるかな？あの頃の〇〇
 - ・昭和ファッション・ショー
 - ・家族でお出かけ
- IV オイルショックからバブルへGO！ ギラギラの50～60年代
 - ・あの頃夢中だったアレ
 - ・最近あまり見なくなったやつ
 - ・昭和最後の大騒ぎ
- V 昭和のおうちにようこそ！



・昭和の居間・応接間などの再現コーナー

4 入館料

無 料

5 休館日

祝日以外の毎週月曜日、祝日の翌日

6 関連事業

(1) 展示解説会

日 時 7月4日(土)、8月2日(日) 11時から

(2) 市民学芸員と「昭和」であそぼう！

日 時 8月2日(日) 10時～12時、13時から15時

会 場 郷土博物館1階 研修室、体験学習室、ロビー

内 容 竹馬、コマ回しなど、市民学芸員の指導により、昭和の
子どもの遊びを体験する。

参加費 無料

申 込 不要

(3) VRゴーグルによる広島原爆被害体験会

日 時 8月8日(土)、8月15日(土)

午前の部：10時～12時、午後の部：14時～16時

(所要時間10分程度)

内 容：広島市から借用したVRゴーグルを使用し、広島の原爆被害を体験する。

申込不要。午前・午後別で、当日先着順

7 問合せ先

教育部郷土博物館 担当：桐村 電話：0438(63)0811



3

～高校生が描いたヒロシマ原爆の絵画展と
V R ゴーグル体験コーナーを設けた企画展を開催～
平和の大切さを伝える展示会を開催

本市では、戦争の悲惨さや平和の尊さについて、後世に伝えていくため、毎年実施している被爆写真展に加え、今年度は、被爆の実相を体感できるV R（バーチャルリアリティ）映像や、広島市の高校生が描いた「ヒロシマ原爆の絵画」を広島市から借用し、平和の大切さを伝える展示会を開催します。

本展示会を通じて、被爆の記憶と平和への願いを後世へ伝える機会とします。

1 展示会について

期間	場所	内容
令和8年8月3日（月） ～8月20日（木） 8時30分から 21時00分まで ※8月20日（木）は 15時00分まで	市役所南庁舎2階 市民ギャラリー	被爆写真等の展示 ・被爆写真の展示 ・広島市の高校生が描いたヒロシマ原爆の絵画展 ・平和首長会議主催「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2025」入賞作品展示
令和8年8月3日（月） ～8月20日（木） 9時00分から 閉館まで	平川交流センター	平和に関するパネル展示 ・原爆被害の状況、平和への願いを伝える展示
令和8年8月3日（月） ～8月6日（木） 【午前の部】 9時00分から 11時00分まで 【午後の部】 14時00分から 16時00分まで	市役所南庁舎2階 そでふれば	V R ゴーグル体験コーナー 原爆被害等V R ゴーグルを使用して疑似体験できるブースを開設します。 このV R ゴーグルは、広島市の被爆前後の町並みや原爆投下時の悲惨な情景、現在の様子を音声とともに360度見渡すことができます。 ※事前申込は不要です。



		※所要時間は10分程度ですが、混雑時はお待ちいただくことがあります。
令和8年8月3日（月） ～8月6日（木） 9時00分から 17時00分まで ※8月6日（木）は 16時00分まで		郷土博物館出前展示 ～袖ヶ浦の人びとと戦争展～ 千人針や軍服、昭和初期の雑誌等、戦時下の人びとの暮らしを伝える物の展示を行います。

2 被爆アオギリ二世

平和首長会議から受領した被爆アオギリ二世を、平和への思いを育むシンボルとして令和7年3月に市役所へ植樹しました。現在は袖ヶ浦の地に根付き、青葉を広げています。

また、市役所見学に訪れた小学生に対し、被爆アオギリ二世の見学やチラシ配布を行い、平和について考える機会を提供しています。

3 問合せ先

総務部総務課 担当：石垣 電話：0438（62）2104





展示イメージ（令和7年度 蔵波小学校での展示風景）



被爆アオギリ二世植樹直後
（令和7年3月27日撮影）



現在の被爆アオギリ二世の様子
（令和8年6月10日撮影）



4

～令和7年度完成 優秀建設工事表彰～
令和8年度 建設工事表彰式を執り行います

市では優秀または優良と認められる建設工事を表彰することで、市内建設業者の施工意欲増進や施工技術の向上を図っています。

このたび、令和7年度中に完成した工事の中から下記のとおり優秀建設工事を表彰します。

1 日時

令和8年7月14日（火） 11時00分から

2 場所

袖ヶ浦市役所 北庁舎2階 市長室

3 表彰対象工事

- ア 設計金額が500万円以上のもの。
- イ 表彰年度の前年度に完成したもの。
- ウ 市内に事業所を有する工事施工者が施工したもの。
- エ 工事成績評定点80点以上の工事が「優秀建設工事」となります。「優秀建設工事」に該当がない場合、75点以上80点未満の工事のうち、第1順位の点数の工事が「優良建設工事」となります。

4 優秀建設工事4件

- ア 工事名：昭和中学校校舎増築工事（電気設備工事）
受注者：有限会社内藤電機
評定点：80点
- イ 工事名：吉野田保育所解体工事
受注者：有限会社渡辺産業
評定点：80点
- ウ 工事名：交差点改良工事（市道三箇横田線Ⅰ期Ⅰ工区）
受注者：株式会社シバサキ建設
評定点：80点



エ 工事名：舗装修繕工事（市道代宿横田線）

受注者：株式会社大岩

評定点：80点

5 出席予定者

（1）受賞者

有限会社内藤電機	代表取締役	内藤 行雄 様
	現場代理人	往古 明典 様
有限会社渡辺産業	代表取締役	渡邊 圭一 様
	現場代理人	渡邊 裕輝 様
株式会社シバサキ建設	代表取締役	柴崎 隼樹 様
	現場代理人	山下 亮 様
株式会社大岩	代表取締役	安達 幸一 様
	現場代理人	阿部 重信 様

（2）袖ヶ浦市

市長	粕谷 智浩
副市長	小島 悟
総務部長	川口 秀

6 問合せ先

総務部管財契約課 担当：鈴木（将）電話：0438（62）2219



5

～青春が、もう一度やってくる。～

第5回「そでがうらまつり～アレワイサノサ～」開催

そでがうらまつり実行委員会は、令和8年10月11日（日）、袖ケ浦市役所を会場に、第5回「そでがうらまつり～アレワイサノサ～」を開催します。

「そでがうらまつり～アレワイサノサ～」は、袖ケ浦市への愛着と誇りを育み、地域産業の振興とにぎわいあるまちづくりを目的として開催している、袖ケ浦市最大級の官民協働イベントです。

本まつりは、「つどい、つながる、そでがうら。」をテーマに、市民、事業者、各種団体、行政が一体となって創り上げるまつりとして成長を続けてきました。

今年は節目の開催を記念し、市内外からより多くの方々に袖ケ浦の魅力を体感していただくため、スペシャルゲストを招いて開催します。



1 主催・後援・協力

主催 そでがうらまつり実行委員会

後援 （一社）袖ケ浦市観光協会、袖ケ浦市商工会、袖ケ浦市工場連絡会、株式会社ベイエフエム

協力 株式会社シミズオクト



2 日時

令和8年10月11日（日）10時00分から19時00分まで（予定）

※荒天中止・小雨決行

3 会場

袖ヶ浦市役所

4 スペシャルゲスト

イモ欽トリオ



テレビ番組『欽ドン！良い子悪い子普通の子』から誕生した3人組ユニット。

テクノポップを取り入れたデビュー曲

『ハイスクールララバイ』が大ヒットし、一世を風靡した。

今年結成45周年を迎える。

5 主な実施内容（予定）

「袖ヶ浦音頭」「袖ヶ浦音頭Ⅱ」の踊り、ステージパフォーマンス、伝統芸能、飲食出店、体験ブース、企業PRブース

6 参加団体等の募集

アレワイサノサをともに盛り上げていただける参加者・出店者を募集します。

（１）「袖ヶ浦音頭」「袖ヶ浦音頭Ⅱ」踊り連

（２）ステージパフォーマンス（ダンス）

（３）飲食出店

（４）体験ブース

（５）企業PRブース

募集期間

・踊り連

7月1日（水）から8月31日（月）まで

・ステージパフォーマンス・飲食出店・体験ブース

7月1日（水）から7月31日（金）まで

・企業PRブース



7月1日（水）から8月3日（月）まで

※募集要項は市特設サイトをご確認ください。

7 協賛・支援の募集

アレワイサノサを今後も未来へつなぐため、企業・団体・個人からの協賛・支援を募集しています。

（1）協賛金

一口5,000円から

※協賛いただいた方には、協賛特典を用意しています。

（2）応援募金

市内各所に「そでがうらまつり応援募金箱」を設置しています。

8 問合せ先

そでがうらまつり実行委員会事務局（環境経済部商工観光課内）

担当：松尾、川嶋 電話：0438(62)3465



アレワイサノサ
特設サイト



応援団
Instagram



応援団
X(旧 Twitter)



応援団
PR サイト

【参考：第4回そでがうらまつり～アレワイサノサ～ハイライトムービー】



6

～心に刻む 最高の夏！ジブン、全力アップデート～
第31回「そでがうらわんぱくクエスト」開催！



本事業は、小学5年生から中学3年生の児童生徒が自分たちで行き先を考え、地域の自然、文化、歴史、人々との交流やふれあいを肌で感じながら、自分の足のみで踏破する事業です。

参加者は男女別の班を作り、2泊3日を共に過ごししながら、力を合わせて乗り切ります。期間中は野外泊、自炊、徒歩移動を原則として活動します。

今回も「ジブン、全力アップデート」を合言葉に、故郷^{ふるさと}「袖ヶ浦市」の魅力を再発見しながら、自分自身の成長を目指して、存分に冒険します。

この旅を通じて、課題に対応し、解決する力・コミュニケーション力・柔軟に考え行動する力を高めるとともに、人間が生活していく上で必要な技術を身につけていきます。

旅の途中でかけられる声援は何よりも子どもたちがゴールへとたどり着くための力になります。もし参加者に出会う機会がありましたら、一生忘れないような貴重な体験ができますよう、温かな励ましの言葉やご支援をお願いします。

1 実施日程

令和8年7月27日（月）～7月29日（水） 2泊3日



2 活動範囲

袖ヶ浦市内全域

3 参加者

参加者：市内の小学5年生～中学生 42名

※参加者累計：のべ1,188人（今年度を含めると1,230人）

4 わんぱくクエストの主なルール

- ・どんな時も班の仲間と助け合い、全員で行動します。
- ・野外泊・徒歩移動を原則とします。
- ・1日1回以上はお米を炊いて食事をします。
- ・期間中は、保護者や他のグループと接触しません。

5 出発式・到着式

（1）出発式

7月27日（月）8時40分～

（2）到着式

7月29日（水）16時00分～

場所はいずれも 袖ヶ浦市役所 南庁舎1階 市民交流広場

6 広報活動

期間中は市役所ホームページや市公式Instagramにて事業の様子を随時更新します。また、昨年度の様子も紹介しています。



わんぱくクエスト
ホームページ



市公式
Instagram

7 問い合わせ先

教育部生涯学習課 担当 飯島 電話：0438（62）3743



令和7年度の様子



7

～みんなが住みやすい袖ヶ浦市にするために～

袖ヶ浦市「子ども議会」の開催

将来を担う子どもたちが、みんなが住み続けたい市にするために、子ども目線で現状と課題について考えるとともに、議会体験を通して、市政の仕組みを知る、袖ヶ浦市「子ども議会」を開催します。

1 実施日時・会場

令和8年7月7日(火) 13:30～16:00

袖ヶ浦市役所 北庁舎 市議会議場

2 内 容

- ・各学校代表児童生徒1名がそれぞれ、市への思いや現在自分自身が考えていることを発表する。
- ・発表した内容について、それぞれ担当部署より回答(感想を含む)する。

3 参加予定者

- (1) 市立小中学校在籍の各校代表者1名ずつ(合計12名)
- (2) 市長、副市長、教育長、各部長
- (3) 市議会議長、副議長

※各学校長、引率職員、保護者は傍聴席で傍聴できます。

4 昨年度の様子

昨年度参加した児童生徒の感想

- ・普段入ることができない市長室や議場に入ることが出来て、とても良い経験ができました。この経験をいかして、これからも袖ヶ浦市がより良く発展していくためには、どうするとよいか考えていきたいです。そのきっかけになりました。
- ・貴重な体験ができ、とても有意義な時間でした。議会で発言することの難しさを感じましたが、自分としては堂々と伝えることができたと思います。同世代の人の意見を聞くことや、交流し合えたことは、大きな財産となりました。また、できることを個人、学校、地域規模で



行っていくことや問題を共有し、話し合いを通して解決していくことの大切さに気づかされました。未来を担っていくという自覚を持ち、日々を過ごしていきたいです。



① 児童による発表



② 議場の様子



② 粕谷市長からの講評



④ 子ども議会終了後の集合写真

5 問合せ先

教育部学校教育課 担当：大川原 電話：0438(62)3727



資料提供

1

～暑い夏を吹き飛ばそう！～
「コカ・コーラボトラーズジャパン Park 百目木」
百目木公園プールをオープンします！

百目木公園プールには、大自然をイメージした修景プールや、スピード感あふれる全長50mの大型スライダーもあり、子どもから大人まで楽しめる施設となっています。

ご家族やお友達と、夏休みの思い出作りの一つに百目木公園プールへぜひ、遊びに来てください。

1 開園日時

7月10日（金）～8月31日（月） 9時00分から17時00分まで
 ※悪天候などの状況により休園することがございます。

2 場所

コカ・コーラボトラーズジャパン Park 百目木（プール施設）

3 問合せ先

百目木公園管理組合

電話：0438（75）7277

㈱オーチュール千葉支店（プール指定管理者）

電話：043（224）0922

昨年度のプールの様子



修景プール



全長50mの大型スライダー



資料提供

2

～中高生のための居場所づくり事業～

**第2回ワークショップ
「ブロックで居場所をデザインしよう！」を開催**

平岡交流センターと千葉大学工学部総合工学科 建築学コース伊藤潤一研究室は、「中高生のための特別な居場所」を中高生の皆さんとともに作る活動に取り組んでいます。

第2回ワークショップでは、居場所となる階段下の空間をデザインします。

また、令和8年3月に閉園となった中川幼稚園の子どもたちが使っていた大型木製ブロックを活用して、家具のデザインにも取り組みます。

1 日 時

令和8年7月25日（土） 13時00分から15時00分まで

2 場 所

平岡交流センター 袖ヶ浦市野里1563番地1

3 対 象

市内の中高生

4 参 加 費

無料

5 持ち物

飲み物、写真・動画等の掲載に関する同意書

※写真・動画等の掲載に関する同意書は、ホームページからダウンロードすることができます。

平岡交流センターでも配布をしています。

6 募集人数

20名程度



7 申込方法

申込フォーム、電話、平岡交流センター（平岡公民館）窓口でお申し込みください。

申込フォーム二次元コード



申込 URL

<https://logoform.jp/form/tSXa/1655150>

※募集人数に達していない場合は、当日参加もできます。

8 第1回ワークショップについて

5月10日（日）に開催した第1回ワークショップでは、施設内を探検・調査し、中学生が居場所で「やりたいこと、こんなものがあたらいいな」というアイデアを建築模型に落とし込みました。

※詳細は別添をご覧ください。

9 問合せ先

市民生活部平岡交流センター 担当：岡本 電話：0438(75)6677

